

# 室蘭建設管理部苫小牧出張所庁舎で ZEB※1認証（ZEB Ready）を取得しました。

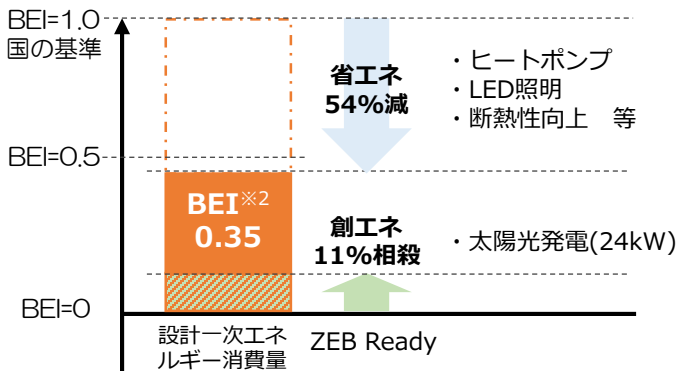


※1 ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）

設備等の高効率化などによる省エネルギー化と太陽光発電設備などの再生可能エネルギーの導入により、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを旨とした建築物

## 1 概要

構造規模	鉄筋コンクリート造・一部木造 地上3階建て
延床面積	1,609.86㎡
工期	令和5年5月 ~ 令和6年10月



※2  $BEI = \frac{\text{設計一次エネルギー消費量}}{\text{国の基準一次エネルギー消費量}}$

## 2 施設について

- 胆振、日高のインフラ整備や維持・管理の拠点であり、地域防災拠点として高い耐震性の確保、自家発電設備の設置など、地震・津波等の災害により停電や断水が発生した場合にも活動できるよう計画

## 3 脱炭素化への取組について

- 設計一次エネルギー消費量を国が定める基準から65%削減( $BEI^{*2}=0.35$ )
- 令和5年10月2日にZEB認証（ZEB Ready）を取得

### ①徹底した省エネ化の推進

- 空冷ヒートポンプ式エアコンやLED照明などの高効率な設備等の導入
- 外壁や窓の断熱性能の向上や、昼光利用による照明の省エネルギー化等

### ②再生可能エネルギーの導入

- 太陽光発電設備（24kW）の設置

### ③木材利用の推進

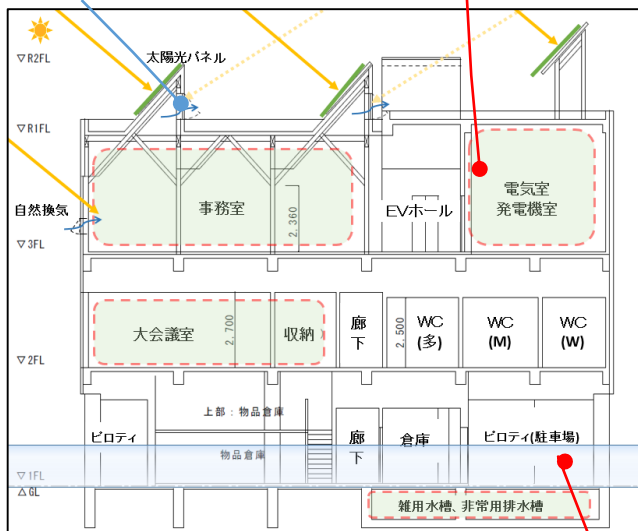
- 道産木材を利用し、3階の執務室の構造を木造化するとともにエントランス等の内装を木質化

## 4 その他

- 建設地が津波浸水区域（最大1.5m）のため、執務室・電気室等を2階以上に配置するなど津波への対応も踏まえて計画

ハイサイドライト

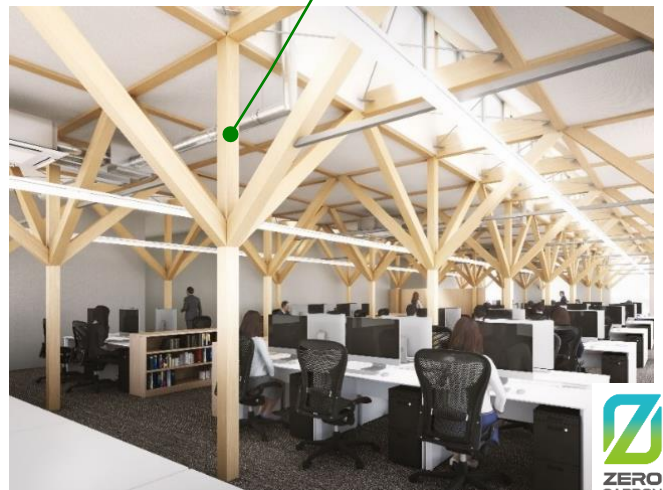
重要機器が水害を受けない



断面イメージ図

浸水レベル

北海道産木材



3階木造部内装パース

